報道関係各位

2026 年 11 月 4 日
ニッセイプラス少額短期保険株式会社
株式会社 Finatext
株式会社 Finatext ホールディングス

生成 AI を活用した査定業務自動化システム
ニッセイプラス少短が引受査定への業務適用をスタート

「誰もが、ずっと、安心して暮らせる社会」の実現を目指す日本生命グループのニッセイプラス少額短期保険株式会社(代表取締役社長:今西　秀幸、以下「ニッセイプラス」)と、AI 時代の金融インフラを提供する Finatext グループの株式会社 Finatext(代表取締役 CEO:木下 あかね、以下「Finatext」)は、生成 AI を活用し査定業務を自動化するシステムを構築し、2026 年 10 月 30 日より、スマホ保険の引受査定で業務適用を開始したことをお知らせいたします。

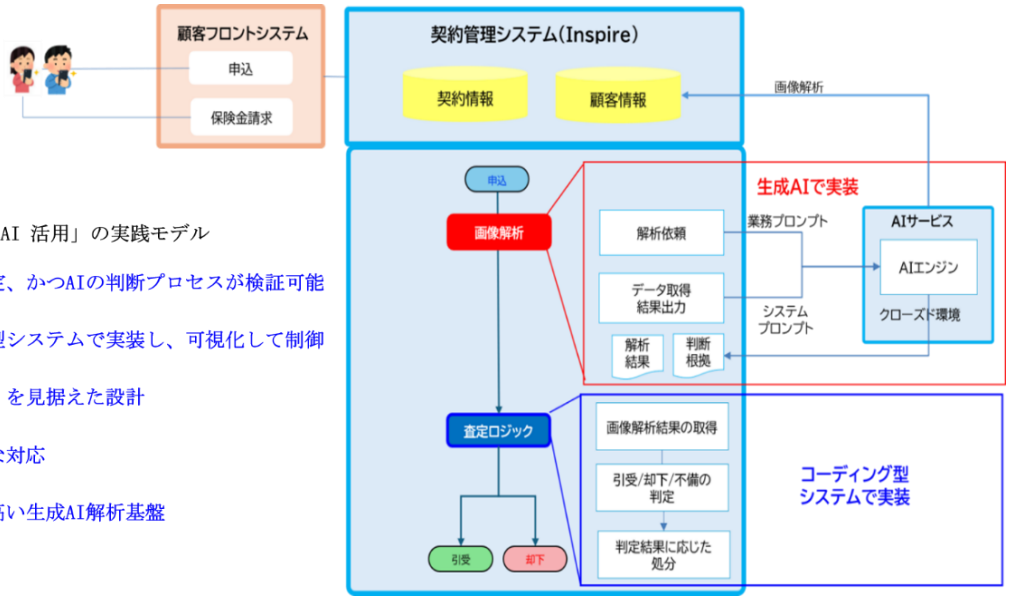
本取り組みは、生成 AI 活用における「ブラックボックス化」「信頼性・説明責任の確保」といった、金融機関にとってとりわけ重要な課題を踏まえた『責任ある生成 AI 活用』の実践モデルに基づいて構築した、査定業務自動化システムを引受査定業務において適用開始するものです。

1. 取り組みの背景

生成 AI の急激な技術進展を受け、保険会社等の金融機関においても生成 AI を活用する取り組みが進んでいます。一方で、生成 AI の活用には、判断プロセスの不透明性(ブラックボックス化)、判定のばらつきに対するコントロールの難しさ(ハルシネーション(幻覚)、公平性・バイアス等)、結果に対する説明責任の担保等の課題が顕在化しています。

これら生成 AI 活用における課題を解決しお客様に責任ある保険サービスを提供し、その上で査定業務の効率化手段として採用できるコスト水準で実現可能な「実践モデル」を構築しました。

※『「責任ある生成 AI 活用」の実践モデルを構築し、査定自動化のシステム実装に着手(2026 年 7 月 3 日)』



「責任ある生成AI 活用」 の実践モデル

- 生成AIの役割は画像解析に限定、かつAIの判断プロセスが検証可能
- 査定ロジックはコーディング型システムで実装し、可視化して制御
- 人の伴走なしの「完全自動化」を見据えた設計
- 新商品・商品改定等への俊敏な対応
- 長期運用に耐える、信頼性の高い生成AI解析基盤

2.「Inspire」の新機能「AI ワークフロー基盤」でスピーディに AI 査定を実装

ニッセイプラスは、Finatext が提供する保険ビジネスプラットフォーム「Inspire」を基幹システムとして利用しています。Inspire は疎結合設計・柔軟で拡張性あるデータモデル・API 前提の構造を備えた「AI-Ready」なシステムです。

Inspire の新機能「AI ワークフロー基盤」は、AI による推論、ルールベースの静的なロジック、人による確認・承認を、業務内容に応じて柔軟に組み合わせられる基盤です。これにより、AI にすべてを委ねるのではなく、業務ルールや信頼度などに応じて担当者の確認・承認を組み込むことが可能です。

今回の取り組みでは、Inspire の標準機能である「AI ワークフロー基盤」上に、ニッセイプラスが「責任ある生成 AI 活用」実践モデルに基づいて仕様化した「スマホ保険の引受査定自動化」を実装することで、2026 年 7 月のシステム開発着手から約 4 カ月で、AI を活用した査定業務自動化システムを構築しました。

3. AI を活用した査定業務自動化の業務適用の進め方

お客様に責任ある保険サービスを提供する「責任ある生成 AI 活用」実践モデルの業務適用に向けて、段階的に適用拡大を実施します。

1. 定型性が高く処理件数の多い「スマホ保険」の引受査定業務への先行導入（2026 年 10 月 30 日より業務適用開始）
2. 「自動査定結果を人が承認する」形からスタートし、品質が安定したと判断できたものから人による承認を伴わない自動査定に移行
3. 適用する商品・業務を段階的に拡張

4.「責任ある AI 活用ポリシー」の制定・公表について

企業の様々なビジネス活動において生成 AI の活用が不可避になりつつある社会情勢に鑑み、ニッセイプラスは業務運営全般において遵守すべき「責任ある AI 活用ポリシー」を制定し 2026 年 10 月 28 日に公表いたしました。
※『「責任ある AI 活用ポリシー」の制定について（2026 年 10 月 28 日）』

当ポリシーを制定・公表することでニッセイプラスの生成 AI 活用に対する基本姿勢を明確にするとともに、今般お知らせしている「生成 AI を活用した査定業務自動化」を含めた業務運営全般において当ポリシーの遵守を徹底することで、お客様や提携先企業様より信頼いただけるサービスを継続してご提供していくことを狙いとしています。

5. 今後の展望について

本取り組みは、生成 AI の活用が不可避な社会情勢と、急激な技術進展と共に増大する AI 活用のリスクの両面を踏まえつつ、「先進技術の実験・評価」局面から、「ガバナンスを伴う AI 活用により実践的に業務適用していく」局面に移る中で、信頼性あるサービスを長期に亘り提供することが求められる金融機関が実践可能なモデルを構築し、速やかに業務適用していくことを狙いとしています。

ニッセイプラス・Finatext は本取り組みを通じ、「説明責任を果たせる実践的金融インフラ」「保険業務における生成 AI 活用のベストプラクティス」を確立し、生成 AI のポテンシャルをお客様や提携企業様へのサービスに最大限還元することを目指して取り組みを推進してまいります。

■会社概要

名称　　：　ニッセイプラス少額短期保険株式会社
代表者　　：　代表取締役社長　今西 秀幸

所在地	：	東京都千代田区大手町 1-6-1 大手町ビル FINOLAB
設立	：	2021 年 4 月 30 日
公式HP	：	https://www.nissay-plus.co.jp/

名称	：	株式会社 Finatext
代表者	：	代表取締役 CEO 木下 あかね
所在地	：	東京都千代田区九段北一丁目 8 番 10 号 住友不動産九段ビル 9 階
設立	：	2018 年 12 月
公式HP	：	https://finatext.com/fn

なお、本件による業績への影響は軽微であります。

以 上